

# 2023年 インパクト・アナリスト研修 「基礎編」「実践編」

## - プログラム・募集要項 -

申込期間：2023年3月22日（水）～4月24日（月）

### 目次

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. インパクト・アナリスト研修について.....        | 2  |
| 1-1. インパクト・アナリスト研修のねらい.....      | 2  |
| 1-2. インパクト・アナリスト研修の構成.....       | 2  |
| 1-3. インパクト・アナリスト研修の年間スケジュール..... | 3  |
| 2. インパクト・アナリスト研修「基礎編」のご案内.....   | 4  |
| 2-1. 「基礎編」の概要.....               | 4  |
| 2-2. 「基礎編」の特徴.....               | 4  |
| 2-3. 「基礎編」募集要項.....              | 4  |
| 2-4. 「基礎編」プログラム.....             | 6  |
| 3. インパクト・アナリスト研修「実践編」のご案内.....   | 8  |
| 3-1. 「実践編」の概要.....               | 8  |
| 3-2. 「実践編」の特徴.....               | 8  |
| 3-3. Impact Frontiers について.....  | 8  |
| 3-4. 「実践編」募集要項.....              | 9  |
| 3-5. 「実践編」プログラム（予定）.....         | 10 |
| 4. お問い合わせについて.....               | 12 |
| SIMI エンゲージド・メンバーのご案内.....        | 13 |

主催：一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ（SIMI）

本研修事業は国際交流基金との協働事業として実施しています。

# 1. インパクト・アナリスト研修について

## 1-1. インパクト・アナリスト研修のねらい

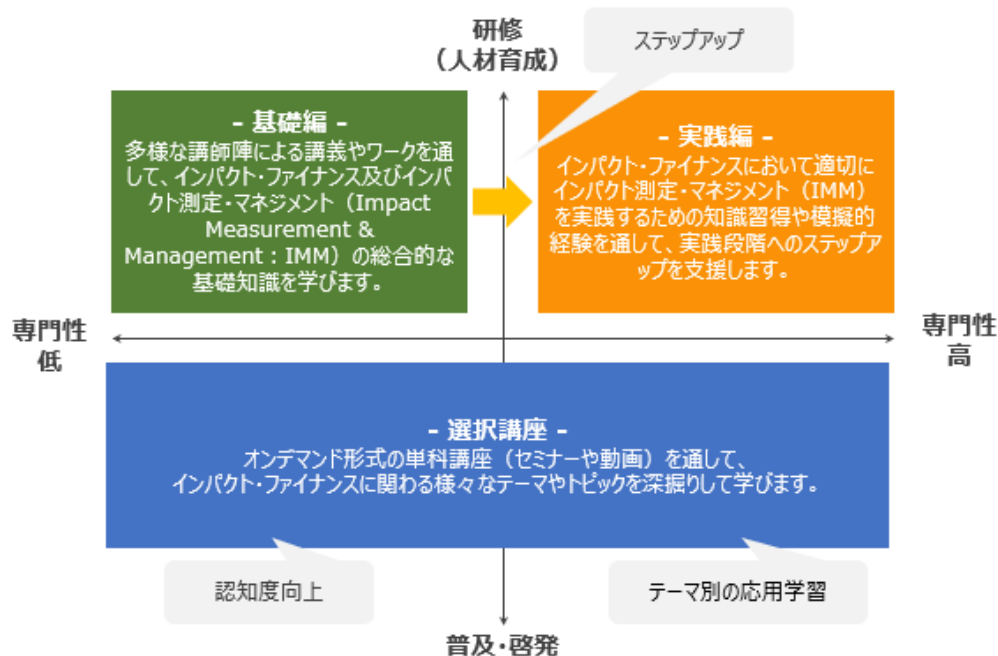
昨今、グローバル・国内において社会的・環境的課題がますます深刻化・多様化・複雑化する中で、環境・社会・ガバナンスに配慮した ESG 投資は、世界全体の運用資産の 3 分の 1 を占めるまで主流化・成長しつつあるといわれます。より社会課題解決への意図を重視するインパクト投資市場も黎明期から成長期に移行し始めており、国内のインパクト投資残高は約 1 兆 3,204 億円にのぼります<sup>1</sup>。

これらの背景を踏まえ、一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ（SIMI）では、国際交流基金との協働事業として、2022 年より社会課題解決や価値創造に向けた意思のある資金提供者を対象に、インパクト・ファイナンス<sup>2</sup>及び社会・環境に対するインパクトを適切に捉え最適化する「インパクト測定・マネジメント（Impact Measurement & Management : IMM）」を学ぶ「インパクト・アナリスト研修」を実施しています。

本研修では、本研修では、金融・投資機関、各種財団・基金などの資金提供団体の中で「インパクト・アナリスト」としてスキルとネットワークがある人が育つこと、そしてインパクト創出を意図した商品や事業・プログラム開発が進むことを目指しています。

## 1-2. インパクト・アナリスト研修の構成

インパクト・アナリスト研修は IMM を含むインパクト・ファイナンスの総合的な基礎知識を学ぶ「基礎編」と、インパクト・ファイナンスを実行するためのより実践的な知識や模擬的経験を得る「実践編」、そして特定のテーマについて深掘りして学ぶ単発の研修「選択講座」から構成されます。



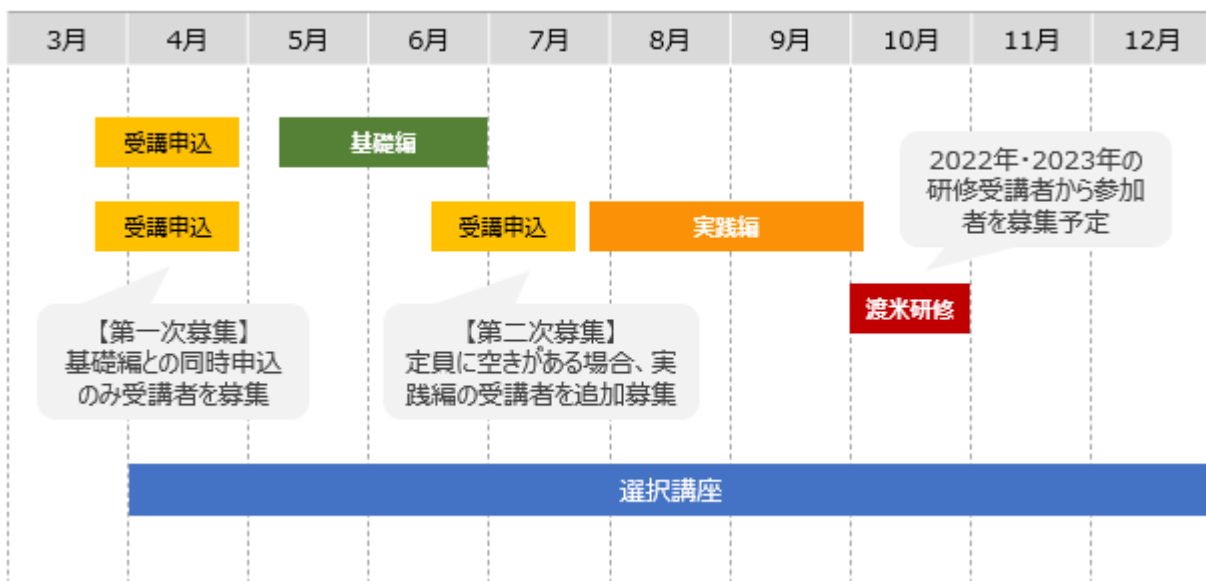
<sup>1</sup> Global Steering Group for Impact Investment (GSG) 国内諮問委員会（2022）「日本におけるインパクト投資の現状と課題 2021」（<https://impactinvestment.jp/resources/report/20220426.html>）

<sup>2</sup> 「適切なリスクターンを確保しながら、環境、社会、経済へのインパクトを意図して取り組むもの」を示す（参考：環境省 ESG 金融ハイレベル・パネル ポジティブインパクトファイナンスタスクフォース（2022）「インパクトファイナンスの基本的考え方」）

### 1-3. インパクト・アナリスト研修の年間スケジュール

2023 年は以下のスケジュールにて実施をいたします。なお、「実践編」については、第一次募集および第二次募集の 2 回にわたって受講者を募集します。

- 第一次募集（2023 年 3～4 月）：**「基礎編」との同時申込の受講者を募集**します。ただし、2022 年の「基礎編」の修了者は「実践編」のみの応募が可能です（2023 年 3 月 31 日追記）。
- 第二次募集（2023 年 6～7 月）：定員に空きがある場合は、第二次募集を実施し、**2022 年または 2023 年の「基礎編」修了者から追加募集および「実践編」のみの受講者を募集**します（「基礎編」との同時申込者で定員に達した場合は、第二次募集は行いません）（2023 年 3 月 31 日追記）。



#### 渡米研修について

2023 年 10 月に、「基礎編」「実践編」の研修受講者を対象に、約 10 日間の渡米研修（米国のインパクト投資家とのネットワーキングやカンファレンスへの参加など）を予定しています。詳細が決まり次第、ご案内いたします。

#### 選択講座について

インパクト・ファイナンスや IMM に関わる様々なテーマやトピックについて、深掘りして学ぶことができる単科講座です。随時、Web サイトにてご案内いたします。

<https://analyst.simi.or.jp/>

## 2. インパクト・アナリスト研修「基礎編」のご案内

### 2-1. 「基礎編」の概要

「基礎編」では、インパクト・ファイナンスの取り組みを第一線で実践・推進する講師陣による、動画講座やライブ講義、グループワークなどを通して、インパクト・ファイナンス及び IMM に関する基礎理解を得て、インパクト・アナリストに求められる社会的インパクト<sup>3</sup>の扱い方を学びます。

#### 「基礎編」のねらい

1. インパクト・ファイナンスの歴史、重要性、目指すべき経済社会の在り様を共に学び、参加者自身を取り巻く環境変化を知り、自身の役割を見直すこと。
2. インパクト・ファイナンスを実践する上で必要な要素を知ること。
3. 身近で実践できる取り組みや事例を学び、得た知識と概念を自身のスキルとして統合すること。

### 2-2. 「基礎編」の特徴

「基礎編」は以下のような特徴があります。

1. 受講者はインパクト・ファイナンスおよび IMM の実践に向けた問いを立て、動画講座、ライブ講義、最終課題を通じて、問いへの答えを言語化していきます。
2. 動画講座や事前課題により研修内容に関する基礎知識を習得した上で、ライブ講義における講師とのディスカッションや他の受講者とのグループディスカッションを通じて、研修内容への理解を深めていきます。
3. 投融資だけではなく、助成財団・コミュニティ財団等も対象にしており、分野・テーマを超えた学び合いがあります。
4. 各回終了後に任意参加で実施するネットワーキングルームや、昨年の研修修了生から成るアルムナイコミュニティにおけるセミクローズドな勉強会などを通じて、国内でインパクト・ファイナンスを推進・実施する方々とのネットワークを構築することができます。

### 2-3. 「基礎編」募集要項

|      |  |
|------|--|
| 受講対象 | 社会課題解決や価値創造に向けた意思のある資金提供者（金融・投資機関、助成財団、コミュニティ財団など）に所属し、インパクト測定・マネジメント（Impact Measurement & Management : IMM）の専門能力を身につけることを志向する方。 |
| 受講資格 | ①金融・投資機関、助成財団、コミュニティ財団など資金提供者に所属していること<br>②インパクト・ファイナンスを実践している、あるいは、実践する予定があること<br>③全4本の動画講座の視聴及び事前課題を行ったうえで、全4回のライブ講義に参加できること   |
| 定員   | 20名（予定）<br>※別途、受講料減免枠を若干名設けます（詳しくは「受講料」の項目を参照）。  |

<sup>3</sup> 「短期、長期の変化を含め、当該事業や活動の結果として生じた社会的、環境的なアウトカム」（参考：内閣府「社会的インパクト評価の推進に向けて」（平成28年3月）およびSIMI「社会的インパクト・マネジメント・ガイドライン Ver2（2021）」）

|        |   |
|--------|---|
| 審査・選考  | <p>○ 受講申込書に記載いただいた内容をもとに、受講対象者に該当するかどうか、書類審査を行います。また審査の過程で個別ヒアリングをお願いする可能性があります。</p> <p>○ 2023年4月28日（金）までに、選考の結果をお知らせいたします。</p>   |
| 期間     | <p>2023年5月24日（水）～6月21日（水）</p> <p>※動画講義の視聴開始は5月17日（水）を予定しています。</p>   |
| 構成     | <p>○ 動画講座4本（各回60分程度）およびライブ講義4回（各回150分）</p> <p>○ 各講義の開催日時は「2-4.「基礎編」プログラム（予定）」をご覧ください。</p> <p>○ 各回事前課題や最終課題の提出等を行う必要があります。</p>   |
| 会場     | <p>オンライン（Zoom）</p> <p>※ライブ講義にご参加可能であれば、日本全国・海外から受講いただけます。</p>   |
| 受講料    | <p>○ 一般価格 99,000円（税込）</p> <p>○ SIMI エンゲージド・メンバー（組織・個人会員）価格 93,500円（税込）</p> <p>○ 受講料減免枠価格 49,500円（税込）</p> <p>※SIMI エンゲージド・メンバー価格は、個人会員の場合にはご本人のみ、組織会員の場合は同法人・組織にご所属の皆様が対象となります。</p> <p>※本講座のお申し込みと同時に、SIMI のエンゲージド・メンバーにご登録いただいた場合には、エンゲージド・メンバー価格でのご受講が可能です。なお、別途年会費がかかります。詳細は「エンゲージド・メンバーのご案内（13ページ）」をご覧ください。</p> <p>※受講料減免枠価格：経済的制約のあり、一般価格では受講が難しい方を対象に若干名の受講料減免枠を設けます。受講料は一般価格から50%割引が適用されます。同減免枠でのご受講を希望される方は、「基礎編」受講申込書の必要事項をご記入ください。</p> <p>※受付完了後、受講料の請求書を送付させていただきますので期日までにお振込みください。</p> |
| キャンセル料 | <p>○ 開催7日以前：全額返金（キャンセル料なし）</p> <p>○ 開催7日前～前々日：受講料の50%</p> <p>○ 開催前日及び当日：受講料の全額</p>  |
| 修了条件   | <p>以下の3点をもって、修了とみなし、修了証（PDF）を発行します。</p> <p>○ 動画講座全4回の視聴および事前課題（動画講座の視聴後に回答）の提出</p> <p>○ ライブ講義全4回のうち3回以上の出席（各回2時間以上の参加をもって出席とみなします）</p> <p>○ 最終レポートの提出</p>   |
| 申込方法   | <p>締め切り日までに、件名を【インパクト・アナリスト研修 受講申込】として、受講申込書を <a href="mailto:analyst@simi.or.jp">analyst@simi.or.jp</a> までご提出ください。</p> <p>※2022年の「実践編」修了者による受講申込を優先的に承ります（2023年3月31日追記）。</p>   |
| 申込期間   | 2023年3月22日（水）～4月24日（月）23:59 必着  |

## 2-4.「基礎編」プログラム

「基礎編」は動画講座およびライブ講義から構成されます。

### 【動画講座（全4本）】

| 回 | タイトル                     | 概要  | 講師                                  | 視聴期限          |
|---|--------------------------|---|-------------------------------------|---------------|
| 1 | 社会的インパクトの潮流と現在地          | 1. インパクトへの世界の潮流を理解する（社会課題解決と民間セクターの役割の変遷）<br>2. インパクトの共通言語化に向けた具体的な動き（インパクト投資、パーパス経営、社会的インパクト評価等） | 今田 克司（一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ） | 第1回ライブ講義までに視聴 |
| 2 | インパクト創出における資金提供者の役割      | 1. 金融機関の役割の変遷<br>2. インパクト・ファイナンスにおける資金提供者のあり方<br>3. 変容を後押しするものとしてのインパクト投資<br>4. インパクト・ウォッシュのリスク   | 安間 匡明氏（一般財団法人社会変革推進財団）              | 第2回ライブ講義までに視聴 |
| 3 | インパクト・ファイナンスを理解する        | 1. インパクト・ファイナンスが志向する経済社会<br>2. インパクト・ファイナンス実践の関連鍵概念とその進化（受託者責任、マテリアリティ、サステナビリティ開示）                | 水口 剛氏（公立大学法人高崎経済大学）                 | 第2回ライブ講義までに視聴 |
| 4 | インパクト測定・マネジメント（IMM）のステップ | 1. 投資戦略<br>2. 組成とストラクチャリング<br>3. モニタリング及びエンゲージメント<br>4. 売却判断・レポート                                 | 菅野 文美氏（一般財団法人社会変革推進財団）              | 第3回ライブ講義までに視聴 |

※各回の内容は一部変更となる可能性があります。

### 【ライブ講義（全4回）】

- ライブ講義は講師および受講者とのディスカッションが中心となります。動画講座を視聴し、事前課題に取り組んでいることを前提に実施します。
- 各回終了後 12:00～12:30 の30分にて任意参加でネットワーキンググループを実施予定です。

| 回 | 日時                             | テーマ             | 構成   | 講師                                 |
|---|--------------------------------|-----------------|--|------------------------------------|
| 1 | 5月24日<br>(水)<br>9:30～<br>12:00 | イントロダクション       | 1. 講義全体像・受講のご案内<br>2. 受講者による自己紹介             | 今田克司（一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ） |
|   |                                | 社会的インパクトの潮流と現在地 | 1. 事前課題のグループディスカッション<br>2. 講師との質疑応答・ディスカッション |                                    |

|   |                                |                     |  |   |
|---|--------------------------------|---------------------|--|---|
| 2 | 5月31日<br>(水)<br>9:30~<br>12:00 | インパクト創出における資金提供者の役割 | 1. 事前課題のグループディスカッション<br>2. 講師との質疑応答・ディスカッション   | 安間匡明氏（一般財団法人社会変革推進財団）                         |
|   |                                | インパクト・ファイナンスを理解する   | 1. 事前課題のグループディスカッション<br>2. 講師との質疑応答・ディスカッション   | 水口剛氏（公立大学法人高崎経済大学）                            |
| 3 | 6月6日<br>(火)<br>09:30~<br>12:00 | IMMのステップ            | 1. 事前課題のグループディスカッション<br>2. 講師との質疑応答・ディスカッション   | 菅野文美氏（一般財団法人社会変革推進財団）                         |
|   |                                | IMMの具体事例            | 1. 事例紹介<br>2. 講師との質疑応答・ディスカッション  | ※講師調整中  |
| 4 | 6月21日<br>(水)<br>9:30~<br>12:00 | インパクト・エコノミーの時代      | 1. 金融とインパクトの接合と進化<br>2. ESG投資やSDGsの潮流とその背景<br>3. インパクト投資のメインストリーム化<br>4. インパクト志向金融宣言について | 金井司氏（三井住友信託銀行株式会社）<br>松原稔氏（りそなアセットマネジメント株式会社） |
|   |                                | チェックアウト             | 1. 講義のおさらい<br>2. チェックアウト   | 今田克司（一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ）            |

※各回の内容は一部変更となる可能性がございます。

## 3. インパクト・アナリスト研修「実践編」のご案内

### 3-1. 「実践編」の概要

「実践編」は、既にインパクト・ファイナンスにおける基礎的な知識を習得し、インパクト・ファイナンス及び IMM をすでに実践している、あるいは直近でかつ具体的に実践のご予定がある資金提供者を対象に、基礎レベルから実践レベルへのステップアップを支援する研修です。本研修では、北米・欧州・アジア等でインパクト投資・IMM の推進を行う米国 Impact Frontiers とのコンテンツ提携により実施される全 6 回の講義を通して、実践を想定したケーススタディと実例に触れ、ご自身の専門とされる金融活動の中で IMM を正しく実践するための模擬的経験やヒントを得ることで、実務レベルでの理解とスキルを高めていきます。

#### 「実践編」のねらい

1. インパクト・ファイナンスを実践する上で重要な要素を知ること。
2. インパクト・ファイナンスの実践ノウハウや実例に触れ、IMM 活用のためスキルを得ること。
3. 所属の組織で IMM を業務に活用するための知識上、経験上の土台形成をおこなうこと。
4. インパクト・ファイナンスの実践を、自立的・継続的に発展させていけるようなネットワークやコミュニティの構築を行うこと。

### 3-2. 「実践編」の特徴

「実践編」は以下のような特徴があります。

1. 全 6 回の講義を通じて、受講者は自身がおかれている状況・環境におけるアクションプラン（最終課題）を策定していくことを目指します。
2. 米国 Impact Frontiers とのコンテンツ提携により、実務レベルでの活用を見据えた研修プログラムを、日本語および英語で提供します。
3. トピックごとに海外の最新事例をケーススタディとして取り扱うほか、米国においてインパクト・ファイナンスを推進する方々との意見・情報交換の場も予定しており、国内外におけるインパクト・ファイナンス実務者とのネットワークを構築することができます。
4. 2022 年に「実践編」を受講したアルムナイを中心に、メンター制度を設け、受講者自身がおかれている状況におけるアクションプラン（最終課題）の構築をサポートします。

### 3-3. Impact Frontiers について

Impact Frontiers は、インパクト投資を志す投資家がともに学び、インパクト投資市場を協働で形成していくことを目指し、北米・欧州・アジアなどにおいて、インパクト投資及び IMM の実践支援や研修事業、投資家ネットワークの形成等を行うイニシアチブです。もともとは財務とインパクトを統合した「インパクト・フロンティア」を模索する 12 のインパクト投資家の協働事業としてスタート。後に 2,000 以上のインパクト投資機関や標準化団





体が賛同するインパクト投資推進のためのグローバルネットワークである Impact Management Project (IMP) と統合し、インパクト投資及び IMM に関する知見を提供してきました。2021 年の IMP の発展的解消（一部は Impact Management Platform としてリニューアル）にともない、現在は Impact Frontiers として、IMP によって開発されたリソースや知見をインパクト投資家へグローバルで幅広く提供しています。

<https://impactfrontiers.org/>

### 3-4. 「実践編」募集要項

- 第一次募集では「**基礎編**」との**同時申込の受講者**を募集します。ただし、2022 年の「基礎編」の修了者は「**実践編**」のみの応募が可能です（2023 年 3 月 31 日追記）。
- 定員に空きがある場合は、第二次募集として、2022 年または 2023 年の「**基礎編**」修了者から**追加募集および「実践編」のみの受講者**を募集します（「基礎編」との同時申込者で定員に達した場合は、第二次募集は行いません）（2023 年 3 月 31 日追記）。

|              |   |
|--------------|---|
| <b>受講対象</b>  | 社会課題解決や価値創造を志向する金融・投資機関などの資金提供者に所属し、インパクト・ファイナンスの基礎的な知識を習得した上で、インパクト・ファイナンス及び IMM をすでに実践している方。あるいは、直近でかつ具体的に実践のご予定がある方。   |
| <b>受講資格</b>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 金融・投資機関など、投融資を実践する資金提供者に所属していること。</li> <li>② インパクト・ファイナンスの基礎知識を持ち、インパクト・ファイナンス及び IMM をすでに実践していること。あるいは、直近でかつ具体的に実践のご予定があること。</li> <li>③ 事前課題を行ったうえで、オンラインでの全 6 回の講義に参加できること。</li> <li>④ 英語での読解、講義の理解、最低限のディスカッションが可能なこと。</li> <li>⑤ 自社における実践に限らず、インパクト・ファイナンスの発展に貢献する意欲があること。</li> </ul> |
| <b>定員</b>    | 16 名（予定）  |
| <b>審査・選考</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 受講申込書に記載いただいた内容をもとに、受講対象者に該当するかどうか、書類審査を行います。また審査の過程で個別ヒアリングをお願いする可能性があります。</li> <li>○ 定員を超える受講申込がある場合は、書類審査および個別ヒアリングの結果により選考を実施します。</li> <li>○ 2023 年 4 月 28 日（金）までに、選考の結果をお知らせいたします。</li> </ul>   |
| <b>期間</b>    | 2023 年 7 月 20 日（木）～ 9 月 28 日（木）   |
| <b>構成</b>    | <p>全 6 回（各回 3 時間）</p> <p>※各講義の開催日時は「3-5. 「実践編」プログラム」をご覧ください。</p> <p>※講義のほか、事前課題およびアクションプラン（最終課題）を行う必要があります。</p>   |
| <b>会場</b>    | <p>オンライン（Zoom）</p> <p>※講義にご参加いただければ、日本全国・海外からの受講も可能です。</p>  |
| <b>使用言語</b>  | ○ 講義における主な使用言語は日本語ですが、講義の一部は英語で実施いたします。   |

|        |   |               |                    |
|--------|---|---------------|--------------------|
|        | <p>○ 主な講義資料は英語のみになります。</p> <p>○ 日本語・英語間の同時通訳や翻訳資料等の提供はありません。</p>  |               |                    |
| 受講料    |   | 一般価格          | SIMI エンゲージド・メンバー価格 |
|        | 「基礎編」同時申込   | 121,000 円（税込） | 115,500 円（税込）      |
|        | 「実践編」のみ受講   | 176,000 円（税込） | 170,500 円（税込）      |
|        | <p>○ 今回は「基礎編」同時申込のみ募集となりますので、上記の「基礎編」同時申込の受講料に、「基礎編」受講料を合計した金額になります。</p> <p>○ ただし、2022 年の「基礎編」の修了者は「実践編」のみの応募が可能です。「基礎編」同時申込の価格を適用します（2023 年 3 月 31 日追記）。</p> <p>○ 第一次募集にて「基礎編」のみを申込・受講後、第二次募集にて「実践編」への追加申込を希望される場合は、「基礎編」同時申込の価格を適用します。なお、「基礎編」との同時申込者で定員に達した場合は、第二次募集は行いませんので、ご注意ください。</p> <p>○ SIMI エンゲージド・メンバー価格は、個人会員の場合はご本人のみ、組織会員の場合は同法人・組織にご所属の皆様が対象となります。</p> <p>○ 本講座のお申し込みと同時に、SIMI のエンゲージド・メンバーにご登録いただいた場合には、エンゲージド・メンバー価格でのご受講が可能です。なお、別途年会費がかかります。詳細は「エンゲージド・メンバーのご案内（13 ページ）」をご覧ください。</p> <p>○ 受付完了後、請求書を送付させていただきますので期日までにお振込みください。</p> |               |                    |
| キャンセル料 | <p>○ 開催 7 日以前：全額返金（キャンセル料なし）</p> <p>○ 開催 7 日前～前々日：受講料の 50%</p> <p>○ 開催前日及び当日：受講料の全額</p>   |               |                    |
| 修了条件   | <p>以下の 2 点をもって、修了とみなし、修了証（PDF）を発行します。</p> <p>○ 全 6 回講義のうち 5 回以上の出席（各回 2 時間以上の参加をもって出席とみなします）</p> <p>○ 事前課題及びアクションプラン（最終課題）の提出</p>   |               |                    |
| 申込方法   | <p>申込締切日までに、件名を【インパクト・アナリスト研修 受講申込】として、受講申込書を <a href="mailto:analyst@simi.or.jp">analyst@simi.or.jp</a> までご提出ください。</p> <p>※2022 年の「基礎編」修了者による受講申込を優先的に承ります（2023 年 3 月 31 日追記）。</p>   |               |                    |
| 申込期間   | 2023 年 3 月 22 日（水）～ 4 月 24 日（月） 23:59 必着  |               |                    |

### 3-5. 「実践編」プログラム（予定）

- ・ 「実践編」はライブ講義のみで構成されます。
- ・ 第 1 回から 5 回の講義を通じて、受講者は自身がおかれている状況・環境におけるアクションプラン（最終課題）

を策定していくことを目指します。第6回講義ではアクションプラン（最終課題）のプレゼンテーションを行います。

- 各回終了後 12:30~13:00 の 30 分にて任意参加でネットワーキンググループを実施予定です。

| 回 | 日時                     | 使用言語        | 概要  |
|---|------------------------|-------------|---|
| 1 | 7月20日(木)<br>9:30~12:30 | 日本語<br>英語   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本研修の目的・趣旨・プログラムの説明</li> <li>○ 受講者の自己紹介</li> <li>○ 財務とインパクトの統合（Impact Frontiers による講義） <ul style="list-style-type: none"> <li>- The Efficient Impact Frontier</li> <li>- Impact-Financial Integration</li> <li>- Impact Portfolio Construction</li> </ul> </li> </ul>   |
| 2 | 8月3日(木)<br>9:30~12:30  | 日本語<br>一部英語 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事例紹介セッション</li> <li>○ アクションプラン（最終課題）の策定に向けたテーマ設定</li> <li>○ メンターセッション</li> </ul>  |
| 3 | 8月10日(木)<br>9:30~12:30 | 日本語<br>一部英語 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ インパクト・レーティングとステークホルダー・エンゲージメント（Impact Frontiers による講義） <ul style="list-style-type: none"> <li>- Impact at the Investment Level</li> <li>- Impact Ratings, Stakeholders &amp; Outcomes</li> <li>- Impact Ratings, Baseline Outcomes &amp; Thresholds</li> <li>- Impact Rules of Thumb</li> </ul> </li> </ul>        |
| 4 | 8月31日(木)<br>9:30~12:30 | 日本語<br>一部英語 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 投資家の貢献、インパクトの ABC 分類と5つの基本要素の活用（Impact Frontiers による講義） <ul style="list-style-type: none"> <li>- Impact Ratings, Enterprise Contribution &amp; Counterfactuals</li> <li>- Investor Contribution</li> <li>- Impact ABCs and Five Dimensions</li> <li>- Revisit Impact at the Portfolio Level</li> </ul> </li> </ul> |
| 5 | 9月14日(木)<br>9:30~12:30 | 日本語<br>一部英語 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事例紹介セッション</li> <li>○ アクションプラン（最終課題）の策定</li> <li>○ メンターセッション</li> </ul>   |
| 6 | 9月28日(木)<br>9:30~12:30 | 日本語         | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ アクションプラン（最終課題）のプレゼンテーション</li> <li>○ チェックアウト</li> </ul>   |

※各回の内容は一部変更となる可能性があります。

※第2回講義の日程を7月27日(木)から8月3日(木)へ変更いたしました(2023年3月23日修正)

## 4. お問い合わせについて

本研修に関して、ご不明な点・ご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ

E-mail: [analyst@simi.or.jp](mailto:analyst@simi.or.jp)（担当：松島・岩瀬）

※お問合せはメールにてお願いします。

※「SIMI エンゲージド・メンバーのご案内」については次ページをご覧ください。

---

本研修事業は国際交流基金との協働事業として実施しています。



## SIMI エンゲージド・メンバーのご案内

インパクト・アナリスト研修のお申し込みと同時に、一般社団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ（SIMI）のエンゲージド・メンバーにご登録いただいた場合には、エンゲージド・メンバー価格でのご受講が可能です。エンゲージド・メンバーとは、SIMI の理念に共感・賛同し、ともに活動を推進していくメンバー（個人・組織）です。SIMIでは、金融機関から事業者、研究者、非営利組織まで多様なメンバーとともに、社会的インパクト・マネジメントの実践と普及に取り組んでおり、2023年2月時点で、組織会員 29 企業・団体、個人会員 93 名がエンゲージド・メンバーとして登録しています。

|        |   |
|--------|---|
| 年会費    | <p>①100,000 円：前事業年度の売上高もしくは収入額が 1 億円以上の組織</p> <p>②50,000 円：前事業年度の売上高もしくは収入額が 1 億円未満の組織</p> <p>③12,000 円：個人</p> <p>※会員資格は入会日から翌 6 月末までとなります。</p>   |
| 特典     | <p>1 エンゲージド・メンバーを対象とし、定期的で開催している社会的インパクト・マネジメントに関する情報交換会にご参加いただけます。組織会員に所属の方は何名でもご参加いただけます。</p> <p>2 年 1 回開催の Social Impact Day の無料参加枠に加え、社会的インパクト・マネジメントに関する研修・イベントなどの参加費の割引を受けられます。社外研修にもご活用いただけます。※人数制限を設ける場合があります。</p> <p>3 SIMI の Web サイトや Facebook、ニュースレターを通して、社会的インパクト・マネジメントに関連するサービスやイベント情報、求人情報などを発信することができます。（組織会員のみ、年度 4 回まで、追加の掲載は 1 回につき 3 万円）</p> <p>4 SIMI の Web サイトや年次報告書、案内資料にロゴまたは組織名を紹介いたします。（組織会員のみ）</p> |
| 会員期間   | 7 月 1 日～6 月 30 日（SIMI の会計年度による）   |
| お申込み方法 | <p>○インパクト・アナリスト研修と同時申込みを希望される方は、受講申込書の「エンゲージド・メンバー登録申込みフォーム」にご記入ください。</p> <p>○メンバーシップ制度について詳しくはこちらをご覧ください。</p> <p><a href="https://simi.or.jp/about/member">https://simi.or.jp/about/member</a></p>   |